

第49回 安全大会 挨拶

2021年6月30日
(一社)大阪電業協会
会長 前田幸一

第49回安全大会の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。
会員の皆さまには、日頃、協会事業に何かとご協力をいただき、誠にありがとうございます。
また、大阪労働局、堀課長様には、公務ご多忙の中、ご臨席賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からやむなく開催を見合わせました。
しかしながら、今年度は感染予防対策を講じた上で、人数を制限して開催することができました。
皆さまのご理解、ご協力に感謝いたします。
来月には待ちに待った東京オリンピック・パラリンピックがいよいよ開催されます。何とか
ワクチン接種も順調に推移しており、社会、経済活動の健全な回復を願うばかりであります。

さて、関西では、2025年の大阪・関西万博を含め、いくつかの大型プロジェクトも動き出し、
建設需要の増加が見込まれております。また、数年前から大規模な自然災害が毎年
のように発生しており、こうした自然災害の対策としてインフラ整備も重要となっております。
工事量が多くなる繁忙な時こそ、何よりも安全を最優先とした作業環境の維持が不可欠
となります。

今年度の全国安全週間スローガンは「持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場」であり
ます。私たちは、新型コロナウイルス感染症対策や熱中症対策を含め「仲間が安全・安心
に働くことができる職場の実現」に一層取り組んでまいります。皆さまの会社には、そのため
の「基本ルール」があるはずです。長い歴史が育んだこの「基本ルール」を大切にしてくさ
い。

本日は、「安全衛生優良事業場」として、31社を表彰させていただきます。これは、現
場に関わる皆さん一人ひとりが、安全と品質の確保に対して真剣に取り組み、災害の撲滅と
技術・技能の研鑽を達成された成果であります。そのご努力に深く敬意を表すとともに、更な
る発展に向けた取り組みの継続をお願い致します。

また後半には、本安全大会で初めての試みとして、会員企業3社による原子力プラント・
鉄道・情報通信の各業種特有の「安全活動の取組み」について発表していただきます。発表
者の皆さんは、日常業務が多忙な中、協会発展のために誠にご苦労様です。会員の皆さんの
日々の安全活動にお役に立てれば幸いです。

これから夏本番を迎え、過酷な労働環境が続きます。現場の皆さんには大変なご苦労があ
りますが、今年度も新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策、バランスよく両立させて、
安全と健康にご留意願います。

以上、簡単ではございますが、第49回安全大会の開会挨拶とさせていただきます。

ご安全に！